

学校だより  
臨時号

# 桜の宮 No. 1

平成29年3月17日  
神戸市立桜の宮小学校  
〒651-1143  
神戸市北区若葉台 1-3-15  
Tel : 078-591-1009  
<http://www.kobe-c.ed.jp/skm-es/>

## 教育活動等に関するアンケート集計結果

教育活動等に関するアンケートにお答えいただきありがとうございました。  
141の提出(提出率76%)をいただきました。ご報告させていただきます。

学校について

◎数値評価 (4段階評価)

	質 問 項 目	平均値 (昨年度)
1	保護者であるあなたは、桜の宮小学校が好きで誇らしく感じている。	3.3 (3.1)
2	先生たちは、子供たちが充実した学校生活を送るために協力して取り組んでいる。	3.3 (3.4)
3	先生たちは、子供の関心や意欲が高まるように授業を工夫している。	3.3 (3.4)
4	先生たちは、授業や宿題などを通して、計算や漢字などの基礎学力が定着するように努力し、ある一定の成果をあげている。	3.2 (3.4)
5	学校は、食後の歯みがき活動などを通して、子供たち自身が健康づくりをする意識を高めようと取り組んでいる。	3.6 ( / )
6	先生たちは、家庭訪問や懇談、連絡帳、電話連絡などを通して家庭と連携し、子供のことで連絡や相談したことについて、きちんと対応している。	3.5 (3.6)
7	学校は、学校行事や学年行事、さくらっこタイムなどが、子供の成長にとって有意義なものになるように、工夫や努力を重ねている。	3.4 (3.3)
8	学校は、子供同士の望ましい関係づくりのためにさまざまな努力をしている。(仲間づくりが進む授業や行事・友だち関係の悩みに対する助言・問題ある言動に対する指導など)	3.2 (3.2)
9	学校は、子供たちが学習しやすいように、安全で快適な環境づくりを進めている。	3.3 (3.3)
10	学校は、必要な情報を発信し、「開かれた学校づくり」を目指す取組を行っている。(授業参観やオープンスクールの実施、各種通信やホームページなど)	3.4 (3.3)

◎自由記述

■教育活動に対する提案

●4年生くらいから授業時間数を増やしていった方がいいと思います。

●修学旅行は現状で、スキーキャンプはなくていいです。自然学校は現状でいいです。

●英語を他の授業と同じくらい時間あればと思う。

○英語教育に力を入れてほしいです。少人数を生かして、ネイティブの先生とディスカッションできるような時間を取り入れてほしいです。

○体力づくりをもっと充実させてほしい。ジョギングタイムを長くしたり、マラソン大会を実施したりするなど、児童同士競い合うことがもっとあってもよいように思う。

○漢字の読み書きにもっと力を入れてほしいです。音読みが見えていて心配です。

学力・体力向上のご提案、ありがとうございます。授業時数は、法律に準拠し設定しています。授業時数以外に、基礎学力定着を目的とした「朝の学習タイム」、火曜日は計算、水曜日は音読、金曜日は読書に取り組んでいます。また体力向上のために期間限定ですがジョギングタイムや短なわタイムに取り組んでいます。更に充実した取組となるようにしていきます。学力向上のために授業の「質」を高めるよう、職員の研修を充実させていきます。英語活動については、ALT（外国人英語指導助手）やイングリッシュサポーターを活用して、できるだけネイティブな経験ができるようにしています。今後教科となる英語活動についての研修を進めていきます。修学旅行については、以前の学校便りでお知らせしたとおり、古き良き奈良の世界遺産と未来を見据えた世界最先端の技術を学習するために、広島方面から奈良・鈴鹿方面へと変更いたします。グループ活動、見学等これまで以上に充実したものになるように計画していきます。

### ■指導・憂慮

- 児童数が少ないので、目が行き届いていると思います。毎日安心して過ごさせていただき、とてもありがたいです。
- 少人数ならではの良さは、先生方が子供一人一人をきちんと見てくださっていることだと思います。
- いつも子供たちのことを考え、寄り添っていただきました。毎日楽しく元気に学校へ行けたこと、心より感謝しています。
- 少年団のスポーツに参加させてもらっているのも、他校の様子が見ることができる場所があることがありがたいです。
- 子供が学校であった出来事を楽しそうに話してくれます。先生との信頼関係を築けているように感じます。感謝しています。
- 寒い日も暑い日も下校時の見守りや校門警備、地域の方々のご尽力に感謝しています。
- 子供たちが自分から進んでできないところを学ぼうとしている姿に感動しています。自分の子供も算数でわからないところを放課後に先生に教えてもらっています。学校で十分学習力がついていると思います。
- 子供が張り切って楽しく小学校へ通っているのは、桜の宮小の先生方のおかげだと思っています。
- 桜中の予定と同じ日に行事がある時に困るので、別の日か時間をずらしてほしい。
- あいさつや目上の人への言葉遣いについて、学校でも取組を強化してほしいと思います。担任の先生と児童とが仲が良いのは桜小の良いところでもあるのですが、大人に対しての敬語を話せるようになってほしいです。また保護者や来客があった時には、誰に対してもあいさつができれば素敵だなと思います。
- お休みした日の学習をフォローしていただけたらありがたいなと思います。
- 先生方が努力されていると感じています。子供が心配事なく楽しく学べる学校を願い期待しています。
- 学級の人数が少ないので、友達関係が少し不安なときがあります。

**裏面に続く**

職員の児童に対する姿勢について行き届いていると評価いただきましたことはうれしいことです。桜の宮児童を守る会や桜の宮防犯委員、保護者の方々の校門警備や見守り活動のおかげで、安全、安心のある学校になっていることを職員一同感謝しております。活動期間を設けて、放課後にスポーツ協会活動を行っています。保護者参加型の活動ですので、お子さんと一緒にぜひご参加ください。放課後の学習の在り方も検討しています。子供に寄り添いながら子供の成長を目指してよりよい指導を模索して参ります。友人関係について憂慮するご意見をいただきました。さくらっ子タイムで兄弟学年や隣接学年の交流を通して、遊び、学習仲間をつくるという小規模校ならではの取組を行っております。一方であいさつや礼儀はもちろん、正しい言葉遣いなどの社会性を身につけさせる学習にも着手していきたいと思っております。これからも桜中との連携や調整を図りながら、教育活動を行ってまいります。

### ■施設

- トイレの改善をお願いしたいです。トイレを我慢して帰ってくるので、どうなのかなと思います。
- 全体的に古さを感じます。トイレを一新していただきたいです。
- 学校の中に給食室がないのが残念です。給食を作っている様子を見るだけでも、食に対する意識が変わり、好き嫌いや食べる量など改善されることもあるのではないのでしょうか。

本校は創立以来、センター給食方式です。実際に調理している様子を見ることはできませんが、北給食センターからは、献立にまつわるお話などの資料も提供されて、自校方式とは変わらない食に関する指導ができています。施設の小規模改修については、限られた学校予算の中で対処し、改善していきます。トイレなど、大規模な改修については、教育委員会に引き続き要望していきます。なおトイレについては、夏休みから11月にかけて改修の予定です。子供たちに不便をかけますが、ご理解をよろしく申し上げます。

### ■学級編成

- 副担任のような形でかかわってくださる先生の存在が大きくありがたいです。
- 全学年が単級になった今、担任の持ち上がりは避けていただきますよう考慮していただけたら、と思います。

教職員の定数は、法律で定められており、学校裁量で教職員を増やすことができません。「人は人によって人になる」という神戸市の教育理念のもと、スクールサポーターや教育委員会の事業を活用して、できる限り人員の確保や配置に努めてまいります。

### ■情報発信

- ホームページの更新がもっと増えてほしいです。新しい記事のアップが少ないので、残念。学校での様子や学校外の様子をもっと見ることができると嬉しいです。

日々の学校での活動が見えるようにと、学校ホームページのアップに努めておりますが、まだまだ十分ではありません。学校で楽しく活動していることを随時アップできるようにしてまいります。

学校だより  
臨時号

# 桜の宮 NO. 2

平成29年3月17日  
神戸市立桜の宮小学校  
〒651-1143  
神戸市北区若葉台 1-3-15  
TEL : 078-591-1009  
<http://www.kobe-c.ed.jp/skm-es/>

ご家庭・お子さんについて

## ◎数値評価

	質 問 項 目	平均値 (昨年度)
1	子供は、睡眠不足にならないように、また、登校に支障がないような時間帯で寝起きしている。	3.3(3.2)
2	子供は、家族や近所の方にも「おはようございます」「ありがとうございます」「すみませんでした」などの基本的なあいさつが進んでできる。	3.2(3.1)
3	子供は、好き嫌いをせず、朝食・夕食をしっかりと食べている。	3.2(3.2)
4	子供は、毎日、宿題や家庭学習に、ある一定の時間取り組んでいる。	3.2(3.2)
5	子供が食後の歯みがきを進んでできるように励ましている。	3.2(／)
6	子供の連絡帳や学校からの手紙、学習ノートなどには目を通すようにしている。	3.3(3.2)
7	子供の放課後のくらしを把握している。(どこで、だれと、何をしているか)	3.6(3.6)
8	子供が学習や友達関係で、悩んだり困ったりしたときには、話をしっかりと聞いている。また、必要であればアドバイスするようにしている。	3.4(3.4)
9	子供と次のようなことを話し合い、正しい使い方を教えたり、家庭での約束を決めたりしている。(例：帰宅時刻・おこづかい・テレビ・ゲーム・携帯電話・メールなど)	3.4(3.5)
10	子供と楽しく会話している。(学校の話、一緒に見たテレビ番組や近所の話、出かけた先での話など)	3.5(3.5)
11	子供の言動で問題を感じるときには、きちんとしめたり話し合ったりしている。	3.6(3.5)
12	正しい言葉遣いや時と場に応じた話し方などを教えている。	3.4(3.3)
13	社会のルールやマナーの大切さについて、折に触れて話したり教えたりしている。	3.5(3.5)

## ◎自由記述

- 折に触れて勉強や友達のことを聞くようにしています。理解はできているのか、悩み事や心配事がないか尋ねています。一緒に考えて前を向けるようにアドバイスしています。
- 最近は考えられないような怖い事件や犯罪などが多い世の中なので、巻き込まれないように生きていけるようにするには、どんなことに気を付けたらよいのか…と思索しています。
- 子育ての喜びは「生まれてきてくれてありがとう。」から始まり、節目で振り返った時、成長を感じられることがうれしいです。
- 子供が話をしたいとき、できる限りゆっくり話をします。あまりしゃべらない時は、お茶とおやつに誘います。
- 成長とともに少しずつすべてを把握することが難しくなり困っています。でも気になることを感じた時、見つけた時は「なぜ注意しているか」を説明し、話をするようにしています。
- 家族みんなで過ごす時間を作るようにしています。会話も毎日たっぷり楽しんでます。子供の悲し

いニュースも多いので心配もしていますが、ずっと笑顔で元気に過ごしてほしいです。

- 子供についつい小言ばかり行ってしまっ、怒ってばかり…「今日こそは怒らない。」と決めていたのにまたついつい怒ってしまう。「怒ってばかりでごめんね。」と子供に謝ると、「いいよ。」と気にしていない素振りで返してくれます。理想通りの子育て、難しいですね。
- 反抗期なので親の言うことを一度では素直に聞かない。何度も何度も冷静に話をするように努力しています。
- 苦手意識のあることに取り組みさせることが難しいなあ、と感じています。
- 反抗期が出てきているように感じてきました。こちらの思いを伝えても否定的にとらえられ…それで毎度言い合いになってしまいます。
- 習い事と勉強を両立するために自ら考えられるようになったのは、学校での過ごし方が充実してきたからかな、と感じております。
- 子供と接する時間が短い分、子供の変化に気付けるように心がけています。
- 毎日元気に登校し、楽しそうに帰ってくる、それだけでありがたく思っております。
- まだ学校のこと、先生のこと、友達のことを話ししてくれるので、楽しく過ごしているのがよく分かります。できるだけ聞ける時間（一緒にお風呂に入ったり、寝る前の時間やお出かけをしたりなど）を増やしていこうと思います。
- あいさつと食事の時には「いただきます。」「ごちそうさまでした。」など、基本的なことは口うるさく言っています。
- 大切にしていることは、子供が話しかけてきた時は手を止めてしっかり向き合うことです。何かをしながらだと子供が「親に言っても真剣に聞いてもらえない。」と感じて何も話してくれなくなるからです。
- 学校であった楽しかった出来事もたくさん話してくれます。学年が上がっても、何でも話をしてくれる親子関係でいたいと思います。
- ついつい幼児扱いして可愛がってしまう反面、しっかり成長して欲しい気持ちで厳しく叱ったりもして、子供は戸惑ってしまうかもと悩んだりします。
- 毎日楽しかったことやうれしかったことをよい表情で話してくれる。
- 子供がどんどん口が立つようになり、こちらも感情的になってしまうことが多いので、言い聞かせるのが難しいことがある。
- もう少し子供からの発信を促すように声掛けをしないと、と思っています。
- 子供が笑顔でいられることが一番大切で、学校は楽しい場所であれば何よりだと思っていますが、家庭外で受ける影響や「友達は友達、自分は自分。」ということのバランスが難しいなあと感じています。しかし毎日嬉しそうに学校に行くので、感謝の気持ちでいます。
- 正義感が強く、優しい子に育っています。
- 「人に言われたり、されたりしていやだと感じることは、人には絶対にしない。」「されて嫌だったときは、相手にその気持ちを伝える。」「それでも解決しない時は、大人に相談すること。」「自分がしてしまったときは、『ごめんなさい』と素直に伝えること。」それだけはいつも話しています。
- 言葉は相手の心を深く傷つけてしまうことがあると、いつも話をするようにしています。「言葉の重み」について学校でもお話しくださるとうれしく思います。
- あいさつの大切さを教えています。理解できる言葉を使うのが難しい時があります。
- 学校での言葉遣いと学校外での言葉遣いが違う。それが低学年に…。少し心配です。